

陳 情	受 理 番 号	70	受 理 年 月 日	令和4年5月31日	付 託 委員会	教育福祉
件 名	学校の美化と市民の幸福に関する陳情					

学校の美化と市民の幸福に関する陳情

陳情の趣旨

那覇市内の幼稚園、小学校、中学校、県立高校、県立大学はいつも草ぼうぼうです。この草退治は、児童生徒学生さんの美意識の向上と感性の豊かな心を育てるうえでとても大切だと思いますので、ぜひ地域の市民や県教育庁とも連携して、雑草が生えっぱなしの校庭を美しくするようにしてほしい。また、市民が放課後や児童生徒学生さんが使わない時間帯に学校の施設や土地=グラウンドを自由に許可を受けなくても公園のように使えるようにしてほしい。採決は全会一致ではなく、これは慣例ですので、多数決で決めて下さい。

陳情の理由

那覇市内のいくつかの学校は何年も草や木を手入れしていません。草、雑草がトラックの中まで侵入して来ています。生徒さんが走ったり野球をしたりするのに邪魔になっているはずですが、生徒さんが可哀想です。草はスコップで雨の後に土が柔らかくなったときに根こそぎ除去するしか方法はありません。しかし、草刈り機で刈っている光景を見たことがありますが、それでは草ぼうぼうになるのは時間の問題です。また、木も伸び放題です。何年も伐採しないでフェンスの外などに伸びて邪魔になっています。美意識を生徒さんに持たせることも大事だと思います。ホテルの庭などはよく手入れされて居て心が癒されます。学校もぜひホテルをあちこち見て回ってその美しさに感動してほしいと思います。人手が足ら居なかったら、地域の市民に支援してもらったらいいいと思います。みんな喜んで生徒さんのためなら命を1時間2時間捧げるのは無駄ではないと思います。

それから、ある学校では、教室も市民に貸したり、校庭も放課後や早朝ラジオ体操などさせています。これはとても素晴らしいことです。

市民は、いわば、税金を納めているから、オーナーです。地主です。生徒さんと市民が主人公の学校づくり。市民と学校が連携して助け合って協力して生徒さんの教育環境をきれいにしてほしいと思います。26分。

最後に、陳情の採決は多数決でと決められているそうですので、ぜひそうして下さい。審議未了にしないで採決をして下さいますようお願い申し上げます。2時35分終了。